

---

# 学 校 教 育

---

1	重点目 標	P 7
2	現 況	
(1)	学級数及び児童生徒・教職員数	P 7
(2)	学 校 概 況	
①	とうべつ学園	P 8
②	西当別小学校	P10
③	西当別中学校	P12
3	学 校 給 食	P14
4	保護者支援制度	P15

---

➤ 1 重点目標

全ての子どもを社会と未来につなげる

～児童生徒一人ひとりに応じた きめ細やかな指導を通して～

※詳細は、「当別町教育推進計画」参照

➤ 2 現況

(1) 学級数及び児童生徒・教職員数

令和8年5月1日現在

学校名	学級数		児童生徒数 (人)									教職員数 (人)					
	普通	特別支援	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特別支援	計	校長	教頭	教諭	養護教諭	事務職員	栄養教諭	
1 西当別小学校	8	4	22	35	36	33	45	35	15	221	1	1	15	1	1		
2 西当別中学校	4	4	24	27	46				9	106	1	1	12	1	1		
3	とうべつ学園 (前期課程)	11	4	33	52	41	46	41	44	17	274		1	19	1	1	1
	とうべつ学園 (後期課程)	6	2	47	52	45				4	148	1	1	12	1	1	
合 計	29	14							45	749	3	4	58	4	4	1	

※加配事業による教職員の配置 (上記教職員数の内数)

加配事業名	西当別小学校	西当別中学校	とうべつ学園 (前期課程)	とうべつ学園 (後期課程)	合 計
指導方法工夫改善	1	1			2
通級指導	1		3	1	5
主幹教諭		1	0.5		1.5
専科指導(理科)				1	1
専科指導(小中一貫)				1	1
日本語指導			2		2
事務職員					0
合 計	2	2	5.5	3	12.5

(2) 学校概況

<h1 style="margin: 0;">とうべつ学園</h1> <span style="font-size: 0.8em;">（義務教育学校）</span>																	
校章・所在地	<div style="display: flex; align-items: center;">  <div style="margin-left: 20px;"> <p><b>【校章の意味】</b>                      中心の花は「亜麻の花」を表現。とうべつ学園の「と」を「T」にも見えるようにデザインし、当別の「当」の字で丸く囲むよう配置。「知」「徳」「体」「絆」「夢」を星に込め、学問の象徴でもあるペンで表現。</p> </div> </div> <p style="margin-top: 20px;">〒061-0205                      北海道石狩郡当別町下川町 125 番地                      電話：0133-23-2102 FAX：0133-23-3760</p>																
校歌	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%; text-align: center; vertical-align: top;"> <p>四 雲雀東風吹かるるかすみ草 鼻飛び立つ影白く 希望を歌いて身を健やかに 未来を拓きて愛せよ故郷</p> </td> <td style="width: 25%; text-align: center; vertical-align: top;"> <p>三 歴史に刻まるる開拓の 心受け継ぎ身を立teri 川辺を伝いて道賑やかに 一つに集いて学べよ我ら</p> </td> <td style="width: 25%; text-align: center; vertical-align: top;"> <p>二 黄金に覆わるる石狩野 紫雲にけぐる阿蘇の山 紅葉と交わりて色鮮やかに 自然を仰ぎて忘るな故郷</p> </td> <td style="width: 25%; text-align: center; vertical-align: top;"> <p>一 曙光に照らさるる当別に 真空色付く亜麻の花 白樺戦ぎて風涼やかに 平野を臨みて深めよ心</p> </td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td style="text-align: center; vertical-align: middle;"> <p>作詞 西下 航平 作曲 高木 慶太</p> </td> <td></td> </tr> </table>	<p>四 雲雀東風吹かるるかすみ草 鼻飛び立つ影白く 希望を歌いて身を健やかに 未来を拓きて愛せよ故郷</p>	<p>三 歴史に刻まるる開拓の 心受け継ぎ身を立teri 川辺を伝いて道賑やかに 一つに集いて学べよ我ら</p>	<p>二 黄金に覆わるる石狩野 紫雲にけぐる阿蘇の山 紅葉と交わりて色鮮やかに 自然を仰ぎて忘るな故郷</p>	<p>一 曙光に照らさるる当別に 真空色付く亜麻の花 白樺戦ぎて風涼やかに 平野を臨みて深めよ心</p>			<p>作詞 西下 航平 作曲 高木 慶太</p>									
<p>四 雲雀東風吹かるるかすみ草 鼻飛び立つ影白く 希望を歌いて身を健やかに 未来を拓きて愛せよ故郷</p>	<p>三 歴史に刻まるる開拓の 心受け継ぎ身を立teri 川辺を伝いて道賑やかに 一つに集いて学べよ我ら</p>	<p>二 黄金に覆わるる石狩野 紫雲にけぐる阿蘇の山 紅葉と交わりて色鮮やかに 自然を仰ぎて忘るな故郷</p>	<p>一 曙光に照らさるる当別に 真空色付く亜麻の花 白樺戦ぎて風涼やかに 平野を臨みて深めよ心</p>														
		<p>作詞 西下 航平 作曲 高木 慶太</p>															
沿革の概要	<p><b>【母 体】</b> 当別小学校及び当別中学校の統合</p> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">平成30年 基本構想策定</td> <td style="width: 50%;">令和 6年 石狩管内学校課題研究発表会開催</td> </tr> <tr> <td>令和 元年 開校準備委員会・教育課程編成委員会設置</td> <td>7年 石狩管内教育実践奨励表彰受賞</td> </tr> <tr> <td>2年 校名決定</td> <td></td> </tr> <tr> <td>実施設計策定</td> <td></td> </tr> <tr> <td>校舎建設工事（～令和4年2月）</td> <td></td> </tr> <tr> <td>校章制定</td> <td></td> </tr> <tr> <td>3年 校歌制定</td> <td></td> </tr> <tr> <td>4年 とうべつ学園開校</td> <td></td> </tr> </table>	平成30年 基本構想策定	令和 6年 石狩管内学校課題研究発表会開催	令和 元年 開校準備委員会・教育課程編成委員会設置	7年 石狩管内教育実践奨励表彰受賞	2年 校名決定		実施設計策定		校舎建設工事（～令和4年2月）		校章制定		3年 校歌制定		4年 とうべつ学園開校	
平成30年 基本構想策定	令和 6年 石狩管内学校課題研究発表会開催																
令和 元年 開校準備委員会・教育課程編成委員会設置	7年 石狩管内教育実践奨励表彰受賞																
2年 校名決定																	
実施設計策定																	
校舎建設工事（～令和4年2月）																	
校章制定																	
3年 校歌制定																	
4年 とうべつ学園開校																	
教育目標	<p style="text-align: center;"><b>夢と志を持ち 希望に満ちた未来を拓く子どもの育成</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◇ 高い志と確かな学力をはぐくむ (知)</li> <li>◇ 思いやりの心と豊かな人間性をはぐくむ (徳)</li> <li>◇ たくましい身体と心をはぐくむ (体)</li> </ul>																
経営の重点	<p><b>【基本方針】</b> 「多様なこどもたちの 深い学びを確かなものとし、未来の創り手を育成する学校」</p> <p><b>【学校経営の重点】</b></p> <p>〈方策1〉授業づくり 資質・能力の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○個別最適・協働的な学びを一体的に充実させ、単元デザインの工夫による資質・能力の育成</li> <li>○資質・能力の三要素をバランスよく育成する好奇心や対話、探究等を喚起する授業づくり</li> </ul> <p>〈方策2〉人づくり・心づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○支持的風土を醸成し、安心・絆・連帯・協働を保障することによる学校全体の幸福感の波及</li> <li>○発達段階に応じたSSTや組織的なアイスブレイクの実施による児童生徒のウェルビーイングの実現</li> <li>○いじめへの組織的対応の徹底と、不登校児童生徒や保護者への相談支援体制の充実</li> </ul> <p>〈方策3〉多様性の包摂 いっしょ、共生、理解</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○9年間を見通し、教育的ニーズの把握と困難の改善・克服に向けた指導支援体制の構築</li> <li>○帰国児童生徒等への日本語指導ときめ細かな支援による、共生社会を担う教育機会の保障</li> <li>○多様性を尊重し共生する態度の育成を通じた、世界平和と持続可能な社会への貢献する児童生徒の育成</li> </ul> <p>〈方策4〉地域とともに</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○目指す児童生徒像の共有と、学校運営協議会委員による主体的な熟議の推進</li> <li>○地域社会の一員としての自覚と、期待や信頼に応えるスクールコンプライアンスの遵守</li> </ul>																

研究主題	<p>《 研 究 主 題 》</p> <p>「未来の創り手を担う児童生徒の育成」～資質・能力を確実に育む授業づくりを通して～</p>																																																																	
特色ある教育活動	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 系統性・連続性を踏まえた生活・学習指導 <ul style="list-style-type: none"> <li>・教育的ニーズに応じたきめ細かな指導の充実を図る。</li> <li>・校務分掌に支援教育部を設置し、子ども一人一人の教育的ニーズに応じた特別支援教育の充実を図る。</li> </ul> </li> <li>2 日常的な異学年交流活動 <ul style="list-style-type: none"> <li>・日常的な縦割り班活動、地域や異校種との交流を通じて、豊かな人間性や社会性を培う。</li> </ul> </li> <li>3 4・5・6年生における一部教科担任制 <ul style="list-style-type: none"> <li>・専門的な教科指導の充実による学力の向上を促す。</li> <li>・多くの指導者のかかわりによる、きめ細かい指導と児童生徒の多面的な理解の促進を図る。</li> </ul> </li> <li>4 5年生からの児童生徒会活動の実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>・5年生から児童生徒会活動に参加し、協力して課題を解決し、自分たちの手でよりよい学校をつくろうとする自主的・実践的な態度を育てる。</li> </ul> </li> <li>5 5年生からの部活動の参加 <ul style="list-style-type: none"> <li>・5年生から部活動に参加可能とし、スポーツや文化芸術等に親しもうとする態度を養う。</li> <li>・後期課程での本格的な部活動開始に向けた基本的技能や基礎的体力の向上を図る。</li> </ul> </li> <li>6 英語教育の全学年実施</li> <li>7 独自教科「とうべつ未来学」の全学年実施</li> </ol>																																																																	
学級編制	<p style="text-align: right;">令和8年5月1日現在</p> <p>(前期課程)</p> <table border="1" data-bbox="260 1039 1350 1223"> <thead> <tr> <th>学年</th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> <th>4年</th> <th>5年</th> <th>6年</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>学級数</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>11 &lt;4&gt;</td> </tr> <tr> <td>男子</td> <td>11 (3)</td> <td>27 (2)</td> <td>23 (2)</td> <td>24 (3)</td> <td>19 (2)</td> <td>22 (1)</td> <td>139 (13)</td> </tr> <tr> <td>女子</td> <td>22 (1)</td> <td>25 (1)</td> <td>18 (1)</td> <td>22 (0)</td> <td>22 (0)</td> <td>22 (1)</td> <td>135 (4)</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>33 (4)</td> <td>52 (3)</td> <td>41 (3)</td> <td>46 (3)</td> <td>41 (2)</td> <td>44 (2)</td> <td>274 (17)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(後期課程)</p> <table border="1" data-bbox="260 1301 914 1485"> <thead> <tr> <th>学年</th> <th>7年</th> <th>8年</th> <th>9年</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>学級数</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>6 &lt;2&gt;</td> </tr> <tr> <td>男子</td> <td>18 (0)</td> <td>28 (2)</td> <td>19 (0)</td> <td>67 (2)</td> </tr> <tr> <td>女子</td> <td>29 (1)</td> <td>24 (0)</td> <td>26 (1)</td> <td>81 (2)</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>47 (1)</td> <td>52 (2)</td> <td>45 (1)</td> <td>148 (4)</td> </tr> </tbody> </table> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p><b>基礎期（1～4年生）</b> 「基礎基本の確実な習得」</p> <p><b>充実期（5～7年生）</b> 「目標の設定と自ら学ぶ態度の育成」</p> <p><b>発展期（8・9年生）</b> 「自分の人生をデザインする力の育成 ～夢の実現へ～」</p> </div> <p>※ ( ) ～特別支援学級の児童・生徒数で外数とする。 &lt; &gt; ～特別支援学級数で外数とする。</p>	学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	学級数	1	2	2	2	2	2	11 <4>	男子	11 (3)	27 (2)	23 (2)	24 (3)	19 (2)	22 (1)	139 (13)	女子	22 (1)	25 (1)	18 (1)	22 (0)	22 (0)	22 (1)	135 (4)	合計	33 (4)	52 (3)	41 (3)	46 (3)	41 (2)	44 (2)	274 (17)	学年	7年	8年	9年	合計	学級数	2	2	2	6 <2>	男子	18 (0)	28 (2)	19 (0)	67 (2)	女子	29 (1)	24 (0)	26 (1)	81 (2)	合計	47 (1)	52 (2)	45 (1)	148 (4)
学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計																																																											
学級数	1	2	2	2	2	2	11 <4>																																																											
男子	11 (3)	27 (2)	23 (2)	24 (3)	19 (2)	22 (1)	139 (13)																																																											
女子	22 (1)	25 (1)	18 (1)	22 (0)	22 (0)	22 (1)	135 (4)																																																											
合計	33 (4)	52 (3)	41 (3)	46 (3)	41 (2)	44 (2)	274 (17)																																																											
学年	7年	8年	9年	合計																																																														
学級数	2	2	2	6 <2>																																																														
男子	18 (0)	28 (2)	19 (0)	67 (2)																																																														
女子	29 (1)	24 (0)	26 (1)	81 (2)																																																														
合計	47 (1)	52 (2)	45 (1)	148 (4)																																																														
教職員	<p style="text-align: right;">令和8年5月1日現在</p> <p>校長 桂川 淳  教頭（前期課程） 赤井 真美子  （後期課程） 加藤 隆司</p> <p>教職員数 主幹教諭1名 教諭35名 養護教諭2名 栄養教諭1名  事務職員2名 時間講師2名 学力向上推進講師2名 特別支援教育支援員2名  特別支援学級介助員1名 事務嘱託員2名 学校管理人2名  校内支援教育支援員 1名 外国人児童生徒支援員2名  スクールサポートスタッフ2名 ALT2名、スクールカウンセラー1名</p>																																																																	

# 西 当 別 小 学 校

校章・所在地



**【校章の意味】**

雪のように清らかに、鏡のように曇りなき心身の発達成長への願いを表す。

〒061-3776  
 北海道石狩郡当別町太美町 1481 番地  
 電話：0133-26-2170 FAX：0133-26-2813

校歌

<p>三 夕雲遠く しずまりて 阿蘇石山に あかねさす われらはのぞみ もやしあい 育つよ育つ すこやかに 西当別の小学校</p>	<p>二 緑の原を つらぬきて 石狩川の 水清し われらはともに 手を結び 進むよ進む ひとすじに 西当別の小学校</p>	<p>一 青き手稻の かがやけば 豊かなる野に 風かおる われらはあした 集い来て 学ぶよ学ぶ さわやかに 西当別の小学校</p>
		<p>作詞 坂本 作曲 津田 甫亮</p>

沿革の概要

- |              |   |   |
|--------------|---|---|
| <p>昭和26年</p> | <p>獅子内小学校・太美小学校が合併して<br/>西当別小学校設立<br/>新校舎落成・移転<br/>校章制定</p> | <p>当別町140年記念パレード見学、<br/>記念式典参加(5年生)</p>                       |
| <p>27年</p>   | <p>西当別小学校校歌制定</p>   | <p>23年 大崎市へ震災復興激励の横断幕の送付</p>                                  |
| <p>32年</p>   | <p>校舎増築、屋内体育館完成</p>   | <p>24年 JR電化祝賀式典参加</p>   |
| <p>36年</p>   | <p>開校10周年記念式挙行</p>  | <p>26年 西当別地区プレイハウスが西当別<br/>小学校内へ移転</p>                        |
| <p>46年</p>   | <p>開校20周年記念式挙行</p>  | <p>27年 電子黒板・書画カメラ設置</p>                                       |
| <p>48年</p>   | <p>増築校舎完成(理科室・準備室、視聴覚室、<br/>放送室、保健室)</p>                    | <p>28年 一貫教育推進講師配置<br/>(西当別中学校と兼務)</p>                         |
| <p>50年</p>   | <p>北海道小中学校放送教育研究大会開催</p>                                    | <p>JICA研修員学校訪問<br/>(アフリカ諸国より)</p>                             |
| <p>56年</p>   | <p>開校30周年記念式・祝賀会</p>  | <p>レクサンド市教育委員会視察団訪問</p>                                       |
| <p>57年</p>   | <p>新校舎完成(普通教室4・音楽室・理科室)</p>                                 | <p>29年 小中一貫教育開始<br/>旧校舎屋根改修工事</p>                             |
| <p>58年</p>   | <p>新体育館落成式・祝賀会</p>  | <p>西当別コミュニティスクール開始</p>  |
| <p>62年</p>   | <p>開校記念日指定・祝賀会</p>  | <p>30年 全国いじめ問題子どもサミット参加<br/>授業改善推進チーム活用事業開始<br/>体育館屋根改修工事</p> |
| <p>平成 元年</p> | <p>グラウンド改修工事</p>  | <p>当教研学校課題研究発表会開催</p>   |
| <p>3年</p>    | <p>高岡小学校を本校へ統合</p>  | <p>令和 元年 体育館照明、トイレ、玄関改修工事</p>                                 |
| <p>6年</p>    | <p>増築校舎落成式・祝賀会</p>  | <p>2年 木質バイオマスボイラー設置工事<br/>校内LAN設備改修 児童一人1台端末配置</p>            |
| <p>7年</p>    | <p>プレハブ校舎4教室完成</p>  | <p>石狩管内教育実践奨励表彰受賞</p>   |
| <p>8年</p>    | <p>増築校舎完成式<br/>(普通教室8・音楽室・図工室)</p>                          | <p>3年 開校70周年記念品作成</p>   |
| <p>9年</p>    | <p>学校給食開始</p>   | <p>4年 中央玄関、東児童玄関および、1・2<br/>階中央トイレ改修工事</p>                    |
| <p>13年</p>   | <p>「たんぼぼ学級」設置</p>   | <p>当教研学校課題研究発表会開催</p>   |
| <p>14年</p>   | <p>新学校教育目標制定</p>  | <p>5年 屋上キュービクル、放送設備及び中央<br/>玄関前花壇改修工事</p>                     |
| <p>15年</p>   | <p>開校50周年記念式・祝賀会</p>  | <p>電子黒板(ビッグパッド)配置</p>   |
| <p>16年</p>   | <p>視聴覚室改修</p>   | <p>6年 教室、職員室にエアコン設置</p>                                       |
| <p>17年</p>   | <p>児童図書管理コンピューター化</p>                                       | <p>7年 東トイレ洋式化、会議室普通教室化<br/>体育館非常口段差解消工事</p>                   |
| <p>18年</p>   | <p>ハマナス50本植樹(朝日新聞社より寄贈)</p>                                 |   |
| <p>19年</p>   | <p>文部科学省指定の「小中連携事業」<br/>開始(2か年)</p>                         |   |
| <p>20年</p>   | <p>国際理解教育開始(ALTとの学習)</p>                                    |   |
| <p>21年</p>   | <p>JICA研修員学校訪問(アフリカ諸国より)</p>                                |   |
| <p>22年</p>   | <p>当別町青少年善行賞受賞<br/>(リングブル・エコキャップ収集)</p>                     |   |

教育目標	◇ 心ゆさぶる感性 〈心〉 ・のびのび語り合う子 ◇ 学びを求める知性 〈学び〉 ・ぐんぐん学び合う子 ◇ 生き方を磨く個性 〈生き方〉 ・もりもりきたえ合う子 [平成13年3月改定]																																								
経営の重点	★「好きと得意」を伸ばす   ★ICTを有効に活用できる   ★自己の生活を自ら調整する力 ★個々の教育的ニーズに基づいた特別支援教育   ★幼保・小・中及び地域との連携強化																																								
研究主題	≪西当小の使命≫ 家庭や地域と協働した「楽しい学びの場・自ら学びを深める場」の充実 ≪研究主題≫ 「主体的に考え、学びを深める子どもの育成」 ～ICTを活用し、児童の「考える」を引き出す指導の在り方について～																																								
特色ある教育活動	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 基礎・基本を大切に確かな学力を身に付ける学習指導           <ul style="list-style-type: none"> <li>・全校一斉に毎朝「朝読書」「ドリルタイム」に取り組む</li> <li>・学力向上推進講師の活用（理科、英語）</li> <li>・ICT機器（クローズドブック等）を活用した授業改善の推進</li> </ul> </li> <li>2 地域の人材を活用した学習支援活動（ときめきバンク・学校支援地域本部事業ボランティア）           <ul style="list-style-type: none"> <li>・様々な教科や特別活動、総合的な学習の時間などに「ときめきバンク」（人材バンク）に登録している人材の活用</li> </ul> </li> <li>3 NPOと取り組む環境教育           <ul style="list-style-type: none"> <li>・NPOの協力を得て、環境教育に積極的に取り組む（5年生「道民の森」での学習など）</li> </ul> </li> <li>4 活発に行われる読書活動           <ul style="list-style-type: none"> <li>・全校一斉の「朝読書」、11月の読書月間、地域ボランティアによる本の読み聞かせなど、読書活動を通して豊かな心を養い、国語力向上を目指した取り組み</li> </ul> </li> <li>5 生き生きと展開する児童会活動           <ul style="list-style-type: none"> <li>・思いやりの心を育て、児童相互のふれあいを大切にした「西小タイム」</li> <li>・明るい挨拶が積極的にできるよう「あいさつ運動」を児童会が主体的に計画運営する</li> <li>・西当別中生徒会と合同開催する「いじめ撲滅集会」</li> </ul> </li> <li>6 基本的な生活習慣や子どもの生きる力を育てる幼保小中連携事業の充実・発展           <ul style="list-style-type: none"> <li>・保育所園児の学校体験会、1年生との交流活動</li> <li>・6年生の中学校登校、授業体験、部活動体験</li> <li>・小中合同いじめ撲滅集会など合同行事の開催</li> </ul> </li> <li>7 教科担任制・授業交換制の実施</li> <li>8 英語教育の全学年実施</li> <li>9 「とうべつ未来学」の全学年実施</li> </ol>																																								
学級編制	<p style="text-align: right;">令和8年5月1日現在</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>学年</th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> <th>4年</th> <th>5年</th> <th>6年</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>学級数</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>8 &lt;4&gt;</td> </tr> <tr> <td>男子</td> <td>11 (1)</td> <td>19 (1)</td> <td>17 (3)</td> <td>17 (3)</td> <td>31 (1)</td> <td>17 (3)</td> <td>124 (12)</td> </tr> <tr> <td>女子</td> <td>11</td> <td>16</td> <td>19 (1)</td> <td>16</td> <td>14 (1)</td> <td>18 (1)</td> <td>97 (3)</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>22 (1)</td> <td>35 (1)</td> <td>36 (4)</td> <td>33 (3)</td> <td>45 (2)</td> <td>35 (4)</td> <td>209 (15)</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ ( )～特別支援学級の児童・生徒数で外数とする。          &lt; &gt;～特別支援学級数で外数とする。</p>	学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	学級数	1	1	2	1	2	1	8 <4>	男子	11 (1)	19 (1)	17 (3)	17 (3)	31 (1)	17 (3)	124 (12)	女子	11	16	19 (1)	16	14 (1)	18 (1)	97 (3)	合計	22 (1)	35 (1)	36 (4)	33 (3)	45 (2)	35 (4)	209 (15)
学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計																																		
学級数	1	1	2	1	2	1	8 <4>																																		
男子	11 (1)	19 (1)	17 (3)	17 (3)	31 (1)	17 (3)	124 (12)																																		
女子	11	16	19 (1)	16	14 (1)	18 (1)	97 (3)																																		
合計	22 (1)	35 (1)	36 (4)	33 (3)	45 (2)	35 (4)	209 (15)																																		
教職員	<p style="text-align: right;">令和8年5月1日現在</p> <p>校長 木村大輔          教頭 星野麻耶</p> <p>教職員数 主幹教諭1名 教諭17名 養護教諭1名 事務職員1名          学力向上推進講師2名 特別支援教育支援員2名          特別支援学級介助員1名 事務嘱託員1名 学校管理人1名          ALT2名、スクールカウンセラー1名</p>																																								

# 西 当 別 中 学 校

校章・所在地



**【校章の意味】**

六角形の雪の結晶に、西当の文字を図案化し、中の字の周りに配する。

〒061-3772  
 北海道石狩郡当別町獅子内 5134 番地 1  
 電話：0133-26-2252 FAX：0133-26-2412

校歌

作詞・作曲 倉島 繁

一  
石狩の 潮騒遠く  
夕映えの 広るほとり  
蔽かしく 立てる雪び舎  
西当別 われらの心るやと

二  
緑なす 森の梢に  
先人の 功徳びつ  
集い合う 若人われら  
西当別 われらの心るやと

三  
涼風は 垂穂こそよき  
行く水は 広野こそほす  
豊けしや みりの里わ  
西当別 われらの心るやと

四  
大いなる 恵の朝  
われら今 光を受けて  
踏み分けん 真の長道  
西当別 われらの心るやと

沿革の概要

昭和22年	獅子内小に併置開校 当別町制施行町立に	平成17年	新教育目標設定
23年	校章制定、独立校舎落成	18年	全道ソフトボール大会3位
25年	高岡分校設置		18・19年度国立教育政策研究所委嘱 事業 小中連携教育実践研究指定校
26年	旧校歌制定	19年	道「青少年の主張」大会優秀賞(個人)
31年	体育館落成	20年	石狩管内教育実践奨励賞受賞
32年	開校10周年式典	21年	モンゴル国教育視察団訪問
38年	高岡分校独立	22年	E S D日米教員交流団来校 体育館耐震改修工事
42年	開校20周年式典	23年	当別町学校教育研究推進協議会学校 研究発表会
43年	高岡中学校統合	25年	体育館大規模改修工事 旧校舎給水管改修工事
46年	町プール校地に設置	26年	校務用生徒用パソコン更新
49年	スクールバス運行	27年	電子黒板・書画カメラ設置
51年	石狩管内教育実践奨励賞受賞	29年	小中一貫教育開始 開校70周年
52年	開校30周年式典	30年	全国いじめ問題子どもサミット参加
54年	体育館落成	31年	部活動後援会設立
56年	新校舎落成記念式典	令和元年	町150年記念事業イベント参加
57年	校舎落成記念植樹 グラウンド完成	2年	新型コロナのため臨休(4/11~5/31) 木質チップボイラー工事
平成4年	学校週5日制開始	4年	校内LAN設備改修、生徒一人1台端末 拠点校方式部活動開始
8年	学校給食完全実施、事務補配置 全国スキー大会回転優勝(個人)	5年	全日本吹奏楽コンクール予選参加
9年	開校50周年式典・スウェーデン訪問	6年	電子黒板導入
11年	全道剣道大会3位(個人)	7年	エアコン設置・マルチルーム改修
12年	増築校舎完成 町P連研究大会(本校PTA主管)		旧校舎トイレ改修工事 北海道吹奏楽コンクール 銀賞
13年	特殊学級設置・10学級編制		
14年	全道新体操準優勝(個人)		
15年	全道新体操優勝、準優勝(個人)		
16年	全道ソフトボール大会3位		

教育目標

ここ西当別の大地で、  
 ◇ 高い知性 (知)  
 ◇ 強い意志 (徳)  
 ◇ 健やかな体 (体)  
 を求め、自らの進路を切り拓こう

[平成17年2月制定]

<p>経営の方針と重点</p>	<p>&lt;経営の方針&gt;</p> <p>(1) [確かな学力の保障] →生徒が、自ら進路選択・実現に向かう確かな学力の定着と未来を生きる基礎を築く。</p> <p>(2) [安全・安心・いじめ「0」] →生徒が、安全に安心して学ぶ環境と体制を整え、いじめ「0」の学校づくりを推進。</p> <p>(3) [合理的配慮] →生徒一人ひとりの教育的ニーズを把握し、適切な指導や支援を遂行する柔軟な対応。</p> <p>(4) [社会に開かれた教育課程] →家庭・地域と共に学びを創る地域資源を活用した連携・協働する教育活動の推進。</p> <p>(5) [TEAM西当中] →教育者としての使命感と責務を自覚した協働組織による機動的で効率的な学校経営。</p> <p>&lt;教育推進の重点&gt;</p> <p>『未来づくりのMeをひらく、良さと可能性を導く教育』</p> <p>(1) 自ら学ぶ主体性を導き共に学びを深める授業づくり (2) 友達や仲間と共に高め合う協働性を培う学級づくり (3) より良く生きる公共心と自己有用感を育む教育活動</p>																									
<p>研究主題</p>	<p>≪ 研究主題 ≫</p> <p>『主体的に学習に取り組み、自らの考えを表現できる生徒の育成』 ～ 単元デザインの工夫と自己調整力の育成を通して ～</p>																									
<p>特色ある教育活動</p>	<p>(1) 小中一貫教育の推進</p> <p>①学びをつなぐ（9年間を見通した学びの連続性）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習の連続性（育成を目指す資質・能力を共有した教育課程の編成）</li> <li>・規律の連続性（学習、生活のきまり等、発達段階に応じて）</li> </ul> <p>②人をつなぐ（児童生徒・教職員の交流）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童生徒交流（いじめ撲滅集会：小5～中3）</li> <li>・小6児童の中学校登校（授業体験、部活動体験、中学校生活体験）</li> <li>・小6児童のキャリア教育（入学説明会含む）</li> </ul> <p>(2) とうべつ未来学の推進</p> <p>○ふるさと教育、国際理解教育、キャリア教育の充実</p>																									
<p>学級編制</p>	<p style="text-align: right;">令和8年5月1日現在</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>学年</th> <th>1年</th> <th>2年</th> <th>3年</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>学級数</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>4 &lt;4&gt;</td> </tr> <tr> <td>男子</td> <td>9(5)</td> <td>15(0)</td> <td>23(2)</td> <td>47 (7)</td> </tr> <tr> <td>女子</td> <td>15(0)</td> <td>12(0)</td> <td>23(2)</td> <td>50 (2)</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>24(5)</td> <td>27(0)</td> <td>46(4)</td> <td>97 (9)</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ ( )～特別支援学級の児童・生徒数で外数とする。 &lt; &gt;～特別支援学級数で外数とする。</p>	学年	1年	2年	3年	合計	学級数	1	1	2	4 <4>	男子	9(5)	15(0)	23(2)	47 (7)	女子	15(0)	12(0)	23(2)	50 (2)	合計	24(5)	27(0)	46(4)	97 (9)
学年	1年	2年	3年	合計																						
学級数	1	1	2	4 <4>																						
男子	9(5)	15(0)	23(2)	47 (7)																						
女子	15(0)	12(0)	23(2)	50 (2)																						
合計	24(5)	27(0)	46(4)	97 (9)																						
<p>教職員</p>	<p style="text-align: right;">令和8年5月1日現在</p> <p>校長 七宮 義通      教頭 吉川 広樹</p> <p>教職員数 主幹教諭1名 教諭14名 養護教諭1名 事務職員1名 非常勤講師1名      学力向上推進講師2名 特別支援教育支援員3名 事務嘱託員1名      学校管理人1名 ALT2名 スクールカウンセラー1名</p>																									

### ➤ 3 学校給食

#### (1) 学校給食の役割

学校給食は、成長期にある児童生徒の心身の健全な発達のため、栄養バランスのとれた豊かな食事の提供をすることにより、健康の増進や正しい食習慣・食文化についての学び、児童生徒一人一人が「自分の健康を考え、食事を選ぶ能力」を身につけるなど大切な学びの場です。

- |                     |                      |
|---------------------|----------------------|
| ○ 栄養バランスのとれた豊かな学校給食 | ○ 望ましい食習慣を形成する学校給食   |
| ○ 人間関係を豊かにする学校給食    | ○ 自然の恵みや感謝の心を育てる学校給食 |

#### (2) 食育の推進（栄養教諭による授業・指導）

地場産食材を活用し、伝統食や季節の行事食を提供することにより、子供たちが地域を知り産業について理解を深め、地域に誇りを持てるような「食育」の展開を進めています。また、栄養教諭による学年に応じた授業を通して、食に関する知識や意識を学び「食事の重要性」の理解と関心を深めます。

#### (3) 給食費 令和8年4月より無償化

国の政策において小学校の学校給食費支援事業が実施されたことにより、町独自で中学校の学校給食費無償化も実施することで「子育て・教育環境の充実」を図ります。

#### (4) 学校給食センターの運営

- ① 学校給食センター運営委員会は、教育委員会の諮問機関として10名の委員で構成され、学校給食費や給食センターの運営に関わる事項について審議しています。  
 ≪委員構成≫教職員4名、保護者3名、学識経験者3名 ≪委員任期≫2年
- ②調理・配送・配膳業務を株式会社NSL道央へ委託（令和8年1月～）≪業務従事者≫28名

#### (5) 施設概要

区 分	概 要
名 称	当別町学校給食センター
所 在 地	石狩郡当別町若葉 2224 番地
建 設 年 度	平成 7 年 5 月 着 工
開 設	平成 8 年 1 月（平成 7 年 度 3 学 期）
敷 地 面 積	3,625.00 m <sup>2</sup> （1,096.56 坪）
建 物 面 積	1,098.12 m <sup>2</sup> （332.18 坪）
構 造	鉄筋・鉄骨コンクリート造 一部 2 階 建
調理場区分	共同調理場
厨 房 方 式	ドライシステム
調 理 能 力	最大 3,000 食/日
廃 水 処 理	回転円板方式
厨 芥 処 理	有機廃棄物処理方式
建設事業費	830,386 千円
実 施 状 況	1 日 最 大 提 供 食 数 835 食（令和 8 年 5 月 現 在）

## ➤ 4 保護者支援制度

### (1) 就学援助

経済的理由によって、就学困難と認められる児童生徒の保護者に対し、その就学に必要な援助を行う。

≪内訳（令和8年度支給額）≫

（単位：円）

支給費目		小学校	中学校	内 容
新入学児童生徒 入学準備金	入学前	64,300	81,000	入学予定者が入学に必要な通常必要とする学用品及び通学用品
新入学児童生徒 学用品費等	1年	64,300	81,000	小学校又は中学校に入学する者が通常必要とする学用品及び通学用品 ※ 入学前に入学準備金を受給した場合は対象外
学用品費(学) 通学用品費(通) 校外活動費(校)	1年	(学) 11,630	(学) 22,730	各教科及び特別活動の学習に必要なとされる学用品（実験、実習教材費を含む）、通学用靴、雨傘等の通学用品に係る経費並びに校外活動に参加するために必要な交通費及び見学料
	2年	(学) 11,630 (通) 2,270 (校) 実費	(学) 22,730 (通) 2,270 (校) 実費	
	3年		/	
	4年			
	5年			
	6年			
体育実技用具費	スキー	26,500	38,030	体育授業の参加に必要な体育実技用具（スキー用具） 小1・4年、中1年のみ
修学旅行費		実費	実費	小学校及び中学校で、それぞれ1回参加する修学旅行に直接必要な交通費、宿泊費、見学料などの経費
生徒会費		/	実費	生徒会費として負担すべき経費
P T A会費		実費	実費	P T A活動に要する費用として負担すべき経費
卒業アルバム代等		11,000	10,000	通常制作する卒業アルバム及び卒業記念写真等の購入費 小6年、中3年のみ
医療費		実費	実費	感染症又は学校病にかかり、学校から治療の指示を受けたとき、その疾病のための医療に要する費用 学校病とは、トラコーマ及び結膜炎、白せん、疥せん及び膿痂疹、中耳炎、慢性鼻腔炎及びアデノイド、う歯、寄生虫（虫卵保有を含む）をいう。

## (2) 特別支援教育就学奨励費

小学校及び中学校の特別支援学級に在籍し、就学援助の対象とならない児童生徒の保護者に対し、経済的負担を軽減するため、就学奨励費を支給する。

≪内訳（令和8年度上限額）≫

（単位：円）

支給費目		小学校	中学校
新入学児童生徒 学用品・通学用品購入費	1年	28,530	31,500
学用品・通学用品購入費		5,820	11,370
体育実技用具費 小1～3年、4～6年、中1～3年の 各期間に1回まで	スキー	13,255	19,015
校外活動等参加費（宿泊を伴う）		1,845	3,105
校外活動等参加費（宿泊を伴わない）		800	1,155
通学費		実費又は実費の1/2	実費又は実費の1/2
修学旅行費		10,790	28,860

## (3) 特別支援学級等通学援助費

小学校及び中学校の特別支援学級・通級指導教室に通学する児童生徒の保護者に対し、経済的負担を軽減するため、通学費の一部を支給する。